

# 360度カメラを用いたオープンキャンパスの開催

学生氏名 加川 将大 郷原 久竜  
担当教官 植田 あきつ

## 1. はじめに

現在、世界的に問題となっているコロナウイルスの脅威は続き、2022年現在では約104万人にまでのぼる。それに伴い、緊急事態宣言が計4回発令されており、2020年3月11日にはコロナウイルス11年が振りとなるパンデミックに認定された。

このように現在もコロナ感染者数は増える一方で、我々はコロナウイルスと共存して行かなければならないと考えた。そうした中で、なかなか学校に足を運ぶことができない学生に向け、360度カメラを使い、学校の中を自分の視点で見ることができれば、普通のカメラの写真よりもリアルな臨場感を感じ、イメージが付きやすくなると考えた。

そこで私たちは本制作で、360度カメラを用いた学校の紹介動画をYouTubeに投稿することにした。

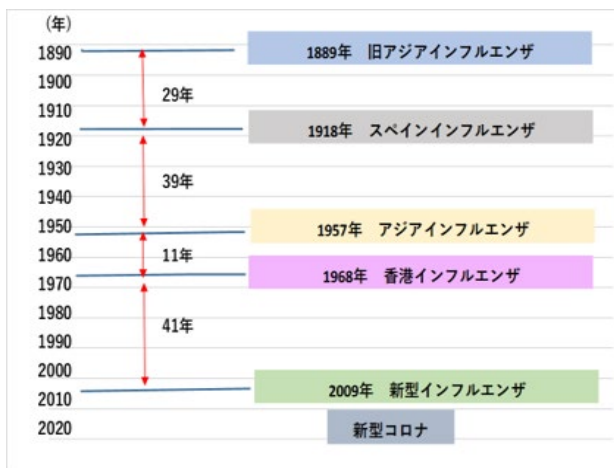


図1. 現在までのパンデミックを記した年表

## 2. 具体的な活動内容

### 2-1. 学校各所の撮影

図書室、講習コース、パソコン室といった学習施設はもちろん、中庭、校庭、学生ホールなどの共有

スペースの撮影。この撮影に伴い、RICOHが発売している「シータ」という360度カメラとMOZAが発売している「3軸スタビライザー mini-p Max」という手ブレ防止機を使用した。このシータはコンパクトで軽量のため、持ち運びに向いている、シータは価格が安価で手軽に360度を体験できるというメリットがある代わりに撮影時間が短いというデメリットもある。



図2. 実際に使用した機材  
3軸スタビライザーmini-p Max  
360Camera RICOH THETA

撮影個所の選定も難しく、VRオープンキャンパスという形で最も本校の魅力を伝える事ができる内容を議論した。議論の末、他の施設にはない本校独自の魅力は、豊富な運転機械と個別指導に対応した環境であると判断し、運転機械の実習風景を撮影することで、リアルな臨場感を得ることができるのではないかと考えた。また、実習中に複数の運転機械が稼働していても、360度カメラという特性から実習風景を全て撮影することができる為、余すところなく取り込むことができる。

撮影の際に気をつけたことは 360°カメラは視点を動かしながら撮影してしまうと、自分軸で見るができなくなる為、一定の視点に保ちながら撮影したこと。

視点ブレ防止の為、屋外撮影以外の時は、台車に三脚を立て、視点ブレをなくす工夫をして撮影したこと。また臨場感をよりリアルに体感してもらう為、大体の平均身長を目線の高さに合わせ、撮影したことなど動画を撮影するにあたって気をつけるべき点はいくつもあった。

## 2-2. 動画の編集、アフレコ

動画の編集では、無駄な部分の切り取りや、切り取った動画をつなぎ合わせ、一つの動画にまとめた。また、完成した動画に学校各所を紹介するアフレコを行い、動画の尺に合うようアフレコの長さの調整をした。

アフレコの際には音の解像度が高くボーカルや楽器録音に使用されるほか、ゲーム実況や動画配信など幅広いジャンルで使用されているコンデンサーマイクを使用しより聞き取りやすくなるように工夫した。

## 3. Spatial Media Metadata Injector の活用

編集した動画をそのまま YouTube 上に上げると、360 度動画であるというメタデータが投稿までの過程で消えてしまい、視点を動かすことのできないただの広角動画が YouTube 上に上がってしまう。そこで Spatial Media Metadata Injector である。このアプリは、主に 360 度の動画であるというメタデータを付与してくれる。youtube に動画を投稿する前にこのアプリを通し、360 度の動画であるというメタデータ新たに付与することで、YouTube 上でも 360 度視点で動かせる動画をアップすることができる。

右上にある図 3 が Spatial Media Metadata Injector 使用前の動画の静止画で右上の図 4 が Spatial Media Metadata Injector 使用後の動画の静止画である。



図 3. Spatial Media Metadata Injector 使用前



図 4. Spatial Media Metadata Injector 使用後

## 4. おわりに

コロナウイルスの影響でオープンキャンパスに本校を訪れることが出来ない学生のために少しでもリアルな臨場感を感じ、イメージが付きやすくなるように 360 度カメラを使い本校の紹介動画を作成した。制作にあたり限られた空間しか撮影することが出来ず本校の魅力を伝えきれないという問題点が生じた。他クラスとの授業の兼ね合いや、本校の空調設備工事で使用出来ない教室があったことなどが主な原因である。今回制作した紹介動画はまだまだ改善出来る点があるので是非、本校の皆さんやこれから入校される学生たちで改良してもらい実際にオンラインオープンキャンパスで扱える学校紹介動画を作り上げて欲しい。